

城南家保ニュース Vol.25-1 2

熊本県城南家畜保健衛生所

〒868-0042 人吉市蟹作町 1237-1

TEL 0966-22-3814 FAX 22-3617

E-mail jounankaho@pref.kumamoto.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/site/1018/>



子牛のワクチンプログラム変更完全移行！

家畜市場に出荷する子牛のワクチン接種プログラムが3月市場において完全移行しました。ここ数年来の課題であった、子牛の呼吸器病の予防のためのセリ前1ヶ月での五種混合及びヒストフィルシムに、セリ落札後の希望による1ヶ月の接種を、4～5ヶ月齢での五種混合及び1ヶ月、セリ前1ヶ月でのヒストフィルシムにの接種に変更しました。

8月から、獣医師会人吉球磨支部、球磨畜産農業協同組合、球磨酪農業協同組合、ホワイト酪農業協同組合、城南地区家畜自衛防疫促進協議会、各市町村及び城南家畜保健衛生所の協力により、球磨地域の肉用牛振興・生産性向上のため、「子牛を病気から守る！！プロジェクト50～ワクチン接種早期化～」と銘打ち協議を続け、10月から変更を開始してまいりました。当初は、いいことだろうが、ムリ！できるわけない！等総論賛成各論反対の状態でしたが、皆さんの熱意と努力により何とか変更に進み着き、完全移行に至りました。

変更後、ほとんどの農家さんから、「今年の冬は、風邪ひくのが少なくなったバイ」「小さいときから抵抗力をつけるため、もっと早期接種はできないのか？」等々の声があがっています。今後、家畜保健衛生所といたしましては、皆様方の声を集約するため、ワクチンプログラム変更に関するアンケートを実施するとともに、変更の効果を実証するための抗体保有状況や体重の推移などを調査する予定としていますので、ご協力をお願いします。

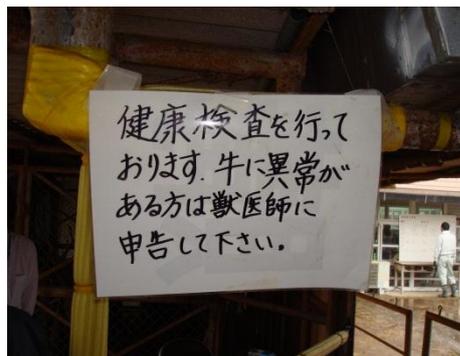


子牛市場における衛生検査開始！

上記、家畜市場に出荷する子牛のワクチン接種プログラムの完全移行に伴い、獣医師会人吉球磨支部により、上場する子牛の健康チェック、瑕疵検査等の衛生検査が開始されました。これは、球磨市場における事故防止、付加価値の向上ということで始まったものです。



セリ入場前の健康検査



係留場でのお知らせ

定期報告及び熊本県畜産統計について

家畜伝染病予防法の改正に伴い、平成 23 年から家畜の飼養者は、飼養管理状況を年に 1 回報告すること（定期報告）が義務づけられています。平成 25 年から、熊本県畜産統計のための調査と定期報告を一元化することになり、平成 26 年も同様な様式となっています。各家畜の飼養者におかれましては市町村から配布されました調査様式に平成 26 年 2 月 1 日現在の飼養衛生管理状況をご記入のうえ、ご提出をお願いします。また、市町村におかれましては、調査票【〇〇・遵守状況】（家畜保健衛生所保管）について、平成 26 年 3 月 25 日（火）までに家畜保健衛生所へ送付していただきますようお願いいたします。



近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	北朝鮮	1月8日	豚	O
	モンゴル	1月26日~1月27日	牛	A
		2月3日~2月20日	牛	A
	ロシア	1月25日	牛、羊/山羊、豚	A
		2月7日	牛	O
		2月12日	牛	A
アフリカ豚コレラ	ポーランド	2月17日	野生イノシシ	
		2月18日	イノシシ	
	ロシア	1月15日	豚	
		2月1日	イノシシ	
		2月3日~2月7日	イノシシ	
		2月10日	イノシシ	
高病原性鳥インフルエンザ	中国	2月13日	家きん	H5N1
	カンボジア	2月7日	家きん	H5N1亜型
		2月18日~2月19日	家きん	H5N1亜型
	ネパール	2月13日	家きん	H5N1
	インド	1月31日	イエガラス	H5N1
		2月7日~2月11日	家きん	H5N1亜型
		2月10日~2月14日	家きん	H5N1亜型
	ベトナム	2月16日~2月20日	家きん	H5N1亜型
		2月22日~2月23日	家きん	H5N1亜型
		2月24日	家きん	H5N1亜型
低病原性鳥インフルエンザ	韓国	1月16日~	あひる、鶏	H5N8
	中国	1月17日~1月28日	家きん	H7N9
		2月15日	家きん	H7N9

編集後記

15年ぶりに家畜保健衛生所の勤務になり、まるっきり浦島太郎状態。昔の仕事とはずいぶん様変わりしていて、頭クラクラ状態から約11ヶ月。色んな出来事がありましたが、皆様の支えもあり乗り切ることができました。ワクチンプログラム変更の一大プロジェクト、ほんとに皆様お疲れ様でした。 ©(M.T)